

# 9月10日は『下水道の日』です

《げすごどう めぐりめぐって またあおう!》(令和4年度下水道推進標語)

「下水道の日」は、著しく遅れているわが国の下水道の全国的な普及を図る必要があることから、このアピールを全国的に展開するため、「全国下水道促進デー」として始められました。

そして、近年の下水道に対する認識の高まりもあり、より親しみのある名称として「下水道の日」に変更されることになったものです。

## ●下水道とは?

下水道とは、家庭の台所、風呂、水洗トイレなどから出る汚れた水を下水道管で処理場に集めて、そこで水をきれいにして川に戻す施設全体をいいます。

下水道の整備が進むことにより、河川がきれいになり、生活環境がよくなります。

## ●五霞町の下水道

町が行っている下水道事業は、大きく分けて公共下水道と農業集落排水の2事業があります。

公共下水道は、市街化区域と隣接する市街化調整区域の各家庭からの生活排水などを環境浄化センターで処理しています。

農業集落排水は、主に農業振興地域が対象となり、大福田・東部・北部・南部の4地区がそれぞれ整備され供用しています。



五霞町環境浄化センター

## ●早期接続のお願い

現在、町の下水道接続率(農集等含む)は、83%となっています。

町では、住み良い環境づくりのためにも、下水道の普及促進に力を入れていきますので、まだ下水道に接続されていない方は、下水道の早期接続にご協力をお願いします。

## ●下水道に異物を流さないで

町内のポンプ施設で異物による故障が頻繁に発生していますので、次のような異物は絶対に流さないでください。

- ・布きれ(タオル・ハンカチ・下着・モップ類)
  - ・野菜くず
  - ・ビニール類
  - ・食用油を含む油類
  - ・水にとけない紙(おむつ・たばこ等)
  - ・危険物(薬品・アルコール・ガソリン類)
- みなさんの下水道です。ルールを守って、正しく、大切にしましょう。

## ○お問い合わせ

上下水道課 下水道G  
☎(84)33346 (直通)



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

# 9月10日～16日は自殺予防週間です

## ○自殺対策の今

日本の自殺者数は、平成10年以降3万人を超えていましたが、平成22年以降は減少し、令和3年は2万984人(暫定値)です。

しかし、自殺死亡率は主要先進7か国の中で最も高くなっています。一方、20歳未満の自殺死亡率はほとんど減少しておらず、20歳代や30歳代における死因の第1位は自殺です。

ひとりで悩みを抱え込まずに、まずは家族や友人、職場の同僚など、身近な人に相談しましょう。また、身近な人の様子がいつもと違うと感じた場合には、じっくりと耳を傾け、相談機関につなげ、見守りましょう。

## ○命を守る「ゲートキーパー」

自殺の危険を示すサインに気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ見守ることが出来る人のことです。特別な資格はいりません。悩んでいる人に寄り添い、「孤独・孤立」を防ぎ、それぞれの立場でできることから行動を起こしていくことが自殺予防につながります。

○厚生労働省「まもろうちかふく」より  
<https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/>

## 相談窓口

### ●電話で相談

よりそいホットライン  
いのちの電話

☎0120 (279) 338 ※24時間対応

☎0120 (783) 556 ※午後4時～午後9時

毎月10日は午前8時から翌日午前8時まで

### ●SNSで相談



10代20代の女性のためのLINE相談  
特定非営利活動法人  
BONDプロジェクト



18歳以下チャイルドラインチャット相談  
特定非営利活動法人  
チャイルドライン支援センター



あなたのいばしょ  
チャット相談  
特定非営利活動法人  
あなたのいばしょ



こころのほっとチャット  
特定非営利活動法人  
東京メンタルヘルス・スクエア